

な

日本史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 16 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。
所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しきずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
○	○ × ○

[I] 古代の文化と宗教に関する次の文章A～Cを読み、下の設問に答えよ。解答はマーク解答欄に記入せよ。

A a によれば、欽明天皇の時代に、当時の倭国は b から要請された軍事的支援に応えながら、儒教や医・曆・易博士らによる新しい知識・文化を受け入れた。このような外交関係のなかで、b の聖明王から倭国に仏教が正式に伝えられた。a では552年に伝来、『上宮聖徳法王帝説』では538年に伝来したとされている。

推古天皇の時代になると蘇我氏は飛鳥寺、また厩戸皇子創建といわれる斑鳩寺・四天王寺等が建立された。これらの寺院の建立は、古墳にかわって豪族の(ア)権威を示すものとなった。この時代の仏教中心の文化を飛鳥文化と呼んでいる。

設問

1 空欄aに入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 元興寺縁起 ② 続日本紀 ③ 古事記 ④ 日本書紀

2 空欄bに入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 高句麗 ② 百濟 ③ 新羅 ④ 加耶

3 下線部(ア)について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 6世紀末から7世紀初めには、古墳の造営は終了する。
② 6世紀末から7世紀初めには、前方後円墳の造営は終了する。
③ 前方後円墳の造営は、奈良盆地では7世紀終わりまで続く。
④ 前方後円墳の造営にかわって、前方後方墳が造営された。

4 下線部(イ)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 飛鳥文化には、百濟や高句麗の影響が認められる。
- ② 斑鳩寺の当初の建物は、若草伽藍と呼ばれている。
- ③ 飛鳥文化の仏像彫刻として、薬師寺の金堂薬師三尊像が有名である。
- ④ 伽藍建築には、新しく礎石や瓦が使用された。

B 聖武天皇は □ c にみられるような政治不安と疫病・飢饉などの社会不安のなかで、仏教思想によって国家の安定をはかるため、「天下の諸国をして各七重塔一区を敬ひ造らしめ、^{かわ}併せて金光明最勝王經・妙法蓮華經一部を写さしむべし。(略)僧寺は、必ず廿僧有らしめよ。その寺の名は、^(ア)金光明四天王護國之寺とせよ。尼寺は、一十尼。その名は、法華滅罪之寺とせよ。両寺は相去りて、教戒を受くべし。」という詔を発布した。

ついで天平15年には、「^ニ粵に天平十五年歲癸未に次る十月十五日を以て菩薩の大願を發して、盧舍那仏の金銅像一躯を造り奉る。(略)^モ夫れ、天下の富を有つは朕なり。天下の勢を有つは朕なり。この富と勢とを以てこの尊き像を造らむ。」という大仏建立の詔を出した。^(イ)

設問

5 空欄cに入る語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 藤原広嗣の乱
- ② 長屋王の変
- ③ 藤原仲麻呂の乱
- ④ 橘奈良麻呂の変

6 下線部(ウ)に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 朝廷は、諸国の国分寺と国分尼寺を、造寺司に建立させた。
- ② 国分寺と国分尼寺は、実際は一部の国にしか造られなかった。
- ③ 国分寺と国分尼寺の建立には、地方豪族も支援した例がある。
- ④ 諸国では、国分寺と国分尼寺のどちらかを建立した。

7 下線部(エ)に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 「天平十五年」は、西暦で743年である。
- ② 「菩薩の大願」とは、悟りを求めて民衆を救おうとする願いである。
- ③ 「盧舎那仏」は、世界をあまねく照らす仏のことである。
- ④ 天平15年には、三世一身法が出されている。

C 平安遷都後、唐に留学していた最澄と空海が帰国し、新しい仏教の教えを日本に伝えた。^(オ) 最澄は唐の天台山に学んで天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を建てた。^(カ) 著作として『顕戒論』がある。また、空海は密教を学び高野山に金剛峰寺を建て、^(カ) 真言宗を開いた。^(キ) 平安京では、東寺中心に活躍した。空海による密教の方法は、後に天台宗でも採用された。真言宗の密教を東密、天台宗の密教を台密と呼んでいる。

設問

8 下線部(オ)に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 最澄と空海は、延暦23(804)年の遣唐使にしたがって入唐した。
- ② 最澄と空海は同じ年に帰国した。
- ③ 最澄は伝教大師、空海は弘法大師である。
- ④ 最澄は近江出身、空海は讃岐出身である。

9 下線部(カ)に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 最澄は、南都仏教勢力の戒壇独占は認めていた。
- ② 最澄は、南都諸宗の学僧と教義上の論争は慎重に避けた。
- ③ 最澄がめざしたのは、小乗戒壇の設立であった。
- ④ 最澄の著作『顕戒論』は、南都諸宗批判に向けられた。

10 下線部(キ)に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 東寺は東市、西寺は西市に面して建立された。
- ② 空海は、桓武天皇から東寺を与えられた。
- ③ 空海は、東寺を都における密教の根本道場とした。
- ④ 東寺は、もともと国家鎮護のために建立されていた。

[Ⅱ] 中世の政治と法制に関する次の史料A・Bを読み、下の設問に答えよ。解答は記述解答欄に記入せよ。なお、Aは鎌倉時代後期、Bはいずれも室町時代後期のものである(表記は原文を一部改変)。

A

一 質券売買地の事

右、所領をもってあるいは質券に入れ流し、あるいは売買せしむるの条、

a 等佐僚の基なり。向後においては、停止に従ふべし。以前沽却の分にいたりては、本主領掌せしむべし。(中略)

次に非 a 凡下の輩の質券買得地の事、年紀を過ぐるといえども、売主知行せしむべし。

(注) 佐僚……困窮 向後……以後 沽却……売却

設問

- 1 空欄aに入る語を漢字で記せ。
- 2 この法令が発せられた時の元号を漢字で記せ。
- 3 下線部(ア)に相当する年数を記せ。
- 4 この法令を鎌倉幕府が発した背景には、社会における経済格差の拡大があった。そのような状況が生じた要因を二つ記せ。

B

【法令 1】

- 一 朝倉が館之外たち ほか、国内に城郭を構えさせまじく候こう、惣別分限そうべつぶげんあらん者あらんしゃ、
b へ引越ひきおほ、郷村には代官ばかり置かるべき事。

【法令 2】

- 一 喧嘩に及ぶ輩ひき、理非を論ぜず、両方共に死罪に行なうべきなり。はたまたあひて取り懸くるといふとも、堪忍せしめ、あまつさえ疵きずを被るにをいては、事は非儀ひぎたりといふとも、当座穩便こうわいのはたらき理運りうんたるべき也。
- 一 駿・遠両国(イ)の輩ひき、あるいはわたくしとして他国より嫁よめをとり、あるいは婿むこにとり、娘むすめをつかはす事こと、自今以後停止じいしおわんぬ。

(注) 惣別……総じて 分限……所領

設問

5 空欄 b にあてはまる語を漢字で記せ。

6 【法令 1】によって建設の意図が示された都市の類型を一般に何というか。漢字で記せ。

7 【法令 2】の一条目のような内容を持つ法を一般に何というか。条文中の語を用いて漢字で記せ。

8 【法令 2】の史料名を、下線部(イ)が示す地名を手がかりとして、漢字で記せ。

9 【法令 1】【法令 2】と同じ類型に属し、陸奥国に領地を有した大名が発した法令の名を漢字で記せ。

[III] 近世の政治・経済・社会に関する次の文章A・Bを読み、下の設問に答えよ。

解答はマーク解答欄に記入せよ。

A 1603年(慶長8)に征夷大將軍の宣下を受けた徳川家康は、江戸に幕府を開き、その体制の基礎を固めていった。2年後、家康は子の秀忠に將軍職を譲り、自身は a へ移って大御所として実権をふるった。そして、1614年(慶長19)から翌年にかけての大坂の役では、徳川氏による体制づくりの妨げとなる豊臣氏を滅ぼした。

大坂の役後、幕府は大名と朝廷・公家の統制に着手した。大名統制の根幹となるのが、1615年(元和元)に制定された武家諸法度である。この武家諸法度は徳川家康が南禅寺金地院の b に起草させ、秀忠の名で発布され、その後、將軍の代がわりごとに少しづつ修正して出された。 c の時に発布されたそれには、大名が国元と江戸とを1年交代で往復する參勤交代が義務づけられており、將軍と大名の主従関係の確立がみられる。

朝廷・公家に対する統制策として、1615年に出された禁中並公家諸法度がある。そこでは天皇や公家が独自に権力を行使したり、他の大名に利用されないようにするため、天皇の行動への規制、公家の座位、紫衣勅許^(ア)の条件、武家官位などについて基準が定められた。また、幕府は公家から選んだ d を設置し、朝廷と幕府の連絡に用いて、朝廷に幕府側の指示をあたえた。このように幕府は天皇・朝廷の伝統的な権利にまで介入していった。

設問

1 空欄aに入る地名として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|------|-------|------|
| ① 岡崎 | ② 小田原 | ③ 日光 |
| ④ 駿府 | ⑤ 京都 | |

2 空欄bに入る人名として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| ① 隆 光 | ② 契 沖 | ③ 沢 庵 |
| ④ 天 海 | ⑤ 崇 伝 | |

3 空欄cに入る人名として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| ① 吉 宗 | ② 家 光 | ③ 綱 吉 |
| ④ 家 宣 | ⑤ 家 綱 | |

4 下線部(ア)をめぐって生じた幕府の干渉などをきっかけに、幕府の同意を得ずに譲位した天皇は誰か。正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① 光格天皇 | ② 後水尾天皇 | ③ 後桜町天皇 |
| ④ 後陽成天皇 | ⑤ 明正天皇 | |

5 空欄dに入る役職として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|---------|--------|-------|
| ① 京都所司代 | ② 大坂城代 | ③ 奏者番 |
| ④ 門 跡 | ⑤ 武家伝奏 | |

B 年貢に依存する幕府や藩は、農業を重視し、新田開発を積極的に進めたため、全国の耕地面積が拡大した。加えて、治水・灌漑事業、農具の改良、金肥の使用などもあって、村々では綿・菜種などの商品作物のほか、多様な手工業生産^(イ)も展開した。このような生産活動や商品経済の発展^(ウ)により、農村にも新たな富が蓄積されるようになった。

これにより村の様子も変貌していく。村役人をつとめる有力な百姓のなかから零細な農民をつかって地主經營をおこないながら、手持ちの資金を困窮した百姓に利貸しし、質にとった田畠を集めて成長するものもあらわれた。このようなものたちを e とよぶ。彼らは、小作人にその田畠を貸して小作料を取り、商品作物の生産や流通に関与し、金融業を営むなど、地域社会を運営する存在となっていった。このように村の内部は、田畠を集積し地主化した百姓と、田畠を手放した貧しい百姓とに分解した。

都市では農村部の商品生産や流通と深く結びついた商人が成長し、三都や各地の城下町に進出する大商人もあらわれた。また出稼ぎのため農村部から都市へ流入してきた人びとも多くあった。このような流通や経済の展開により、三都や城下町は発達し、村と同様に町の様子も大きく変化^(オ)していった。

設問

6 下線部(イ)のひとつとして磁器生産がある。朝鮮陶工李參平が創始し、佐賀藩の保護のもとで磁器が生産された場所はどこか。正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|------|-------|------|
| ① 有田 | ② 萩 | ③ 平戸 |
| ④ 瀬戸 | ⑤ 多治見 | |

7 下線部(ウ)を支えた新しい栽培技術や農業知識は、農書によっても普及した。農書のうち、誤っているものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|--------|--------|-------|
| ① 北槎聞略 | ② 耕稼春秋 | ③ 清良記 |
| ④ 百姓伝記 | ⑤ 農業全書 | |

8 下線部(イ)は村方三役ともよばれる。村方三役のうち、誤っているものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|------|------|------|
| ① 組頭 | ② 肝煎 | ③ 名子 |
| ④ 名主 | ⑤ 庄屋 | |

9 空欄 eに入る用語として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | | |
|------|------|--------|
| ① 譜代 | ② 家抱 | ③ 走り百姓 |
| ④ 豪農 | ⑤ 直参 | |

10 下線部(イ)に関連して、江戸の町と商業の説明として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ① 店借は貸家に住む家持を管理した。 | |
| ② 越後の三井高利は江戸において呉服店・両替商を開業し活躍した。 | |
| ③ 江戸の市場として、日本橋魚市や神田青物市がある。 | |
| ④ 常設店舗において振売とよばれる人たちが商売を行なった。 | |
| ⑤ 「九尺二間」といわれる裏店は、畳約 18 畳分の広さがあった。 | |

[IV] 次の史料は文久2年(1862)4月に入京した島津久光が提出した上書である。史料を読み、下記の問い合わせに答えなさい。史料は一部書き改め、人名を補ったところもある。

- 一、栗田口宮〔朝彦親王〕、左府公〔近衛忠熙〕、鷹司公御父子〔政道・輔熙〕、御慎を解かせられ、且つ、関東に於ては、 、尾張〔徳川義勝〕、越前〔松平慶永〕御慎解これある様仰出され度き事。
- 一、右御慎解の上、左府公閔白職仰出され、関東に於ては、越前前中将殿へ大老職に任せられ度く、此の儀は家格につき先例はこれ無き筈に御座候得共、非常の節、非常の処置これ有る様仰渡せられ度き事。(中略)
- 一、此の已後は、いそ
〔カ〕、叙慮の趣浪人等え相洩れざる様、御取締厳重に御座有り度く存じ奉り候事。
- 一、浪人共の説、みだり
〔カ〕に御信用在らせられず候様、存じ奉り候事。
- 一、越前在職の上は、上洛仰出され、將軍いまだ若年の事に候に付、非常の時節、御懸念に思食され候間、 え後見を仰付けられ、朝廷御尊崇の道、関東に於て精々尽し奉り、邪正の弁、明白に相立て、外夷御処置、天下の公論を以て、永世不朽の明制定めさせられ、皇威海外に振わせられ候様罷り成り度、恐れ乍ら存じ奉り候事。

(出典、『島津久光公実記』)

設問

- 1 島津久光の兄で、安政期に「御慎」となった大名とともに政局に関わった前薩摩藩主の姓名を漢字で記せ。
- 2 下線部(ア)に関連し、江戸で幕政を主導したものの、坂下門外で襲撃され、失脚した老中の姓名を漢字で記せ。
- 3 空欄にあてはまる人物の姓名を漢字で記せ。

- 4 下線部(イ)に関連し、松平慶永がこののち実際に就任した幕府内の職名を漢字で記せ。
- 5 下線部(イ)に関連し、松平慶永が主導した幕政改革により、緩和された大名統制策を漢字で記せ。
- 6 下線部(ウ)に関連し、「叡慮」を発した、当時の天皇の名を漢字で記せ。
- 7 下線部(エ)に関連し、上書提出後に島津久光が、尊攘激派の志士と協調した薩摩藩士たちを抑制したために起きた事件の名を漢字で記せ。
- 8 下線部(オ)について、この当時の征夷大将軍の姓名を漢字で記せ。
- 9 下線部(カ)の「外夷御処置」に関連し、この時点で長崎・横浜とともに開港場が設定され、外国の領事館が置かれていた港の名を漢字で記せ。
- 10 上書提出後、勅使を奉じて江戸に入った島津久光の一行が、帰路に外国人を殺傷した事件の名を記せ。

[V] 次の文章A・Bを読み、下の設問に答えよ。解答は、マーク解答欄に記入せよ。

A 第一次世界大戦後、アジア・太平洋地域には、軍縮と列国の協調にもとづく
(7)
国際秩序であるワシントン体制が成立したが、この頃から日本は、世界的な民族自決の潮流に刺激された朝鮮や中国での抗日運動に直面することになった。国内政治においては、政党政治が定着し、普通選挙制度と「憲政の常道」と呼ばれる政党間の政権交代の慣行もできあがつた。

しかしその一方で、1920年恐慌と関東大震災を境にして日本経済が不調に
(9)
なり、中国で国民政府による国家統一の動きが進んだことに危機感が高まると、経済的困難の打開と中国での権益確保のために大陸への積極的膨張を図る動きが次第に強まった。

1928年、日本の一部の軍人は、a を起こし、それをきっかけにb を占領する計画を立てたが、失敗に終わった。しかし、3年後、日本軍はb 占領を実現し、その後もc 工作を進めた。日本の大陸への膨張政策の強まりと中国での抗日意識の高まりを背景として1937年には日中全面戦争が始まった。戦争の拡大とともに経済と国民生活の統制が
(10)
進み、言論も抑圧された。 日中戦争は、中国の抵抗と欧米諸国の中継援助のために長期化し、日本軍は事態打開のために戦線を拡大したが、それは欧米諸国との対立をまねくことになった。

設問

- 1 下線部(ア)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。
 - ① この体制を支える条約の一つが四カ国条約である。
 - ② この体制を支える条約の一つが九カ国条約である。
 - ③ この体制を支える条約の一つであるワシントン海軍軍縮条約では、主力艦・航空母艦・航空機の保有量が制限された。
 - ④ この体制を支える条約の一つであるワシントン海軍軍縮条約は、1936年12月31日に失效した。

2 下線部(イ)について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 「憲政の常道」とは、貴族院で多数の議席を獲得した政党の党首が首相になる慣行のことである。
- ② 譲憲三派内閣(第一次加藤高明内閣)から犬養毅内閣までの時期がこの慣行が実行された時期であるとされている。
- ③ この慣行が実行された時期においては、元老は後継首相の推薦を行わなかった。
- ④ この慣行が実行された時期においては、内閣が総辞職すると総選挙が行われて次期首相が議会において指名された。

3 下線部(ウ)に関連したⅠ～Ⅲのことがらを、古い順にならべたものとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- I 大蔵大臣の失言をきっかけに金融恐慌が起った。
- II ニューヨークのウォール街での株価大暴落を発端にして世界恐慌が始まった。
- III 日本政府が金解禁に踏み切った。

- ① I—I—III
- ② I—III—I
- ③ II—I—I
- ④ II—I—I
- ⑤ III—I—I
- ⑥ III—I—I

4 空欄a・b・cにあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

- ① a—济南事件 b—中国東北部 c—満韓交換
- ② a—張作霖爆殺事件 b—山東半島 c—華北分離
- ③ a—滿州事變 b—中国東北部 c—トラウトマン
- ④ a—济南事件 b—山東半島 c—満韓交換
- ⑤ a—張作霖爆殺事件 b—中国東北部 c—華北分離
- ⑥ a—滿州事變 b—山東半島 c—トラウトマン

5 下線部(イ)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 思想統制の一環として滝川事件が起こった。
- ② 国民精神総動員運動が実施された。
- ③ 検閲が強化される一方で、戦記文学である火野葦平『麦と兵隊』がベストセラーになった。
- ④ 国家総動員法にもとづき国民徵用令や価格等統制令が出された。

B アジア太平洋戦争の敗戦により、日本はアメリカ合衆国を中心とする連合国軍によって占領され、GHQによる d の下におかれた。GHQは、当初、日本占領の目的は、e と f にあるとして、日本国憲法の制定をはじめとする一連の民主化政策を押し進めた。また、日本の軍隊を解体するとともに、公職追放や軍事裁判などによって軍部と軍国主義者の社会的復活を強く抑えた。抑圧からの解放を求める国民の声にも支えられて戦後改革は進展した。

しかし、g の激化にともない、GHQの占領政策の方針も、日本のh を優先し、日本をi とするというものに変化した。朝鮮戦争によって日本経済は復興し、サンフランシスコ講和条約によって独立を回復したが、日米安全保障条約のもとで、以後もアメリカの強い影響下におかることになった。

設問

6 空欄d・e・fにあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

- ① d—直接統治 e—民主化 f—非軍事化
- ② d—間接統治 e—経済復興 f—軍事化
- ③ d—委任統治 e—民主化 f—非軍事化
- ④ d—直接統治 e—経済復興 f—軍事化
- ⑤ d—間接統治 e—民主化 f—非軍事化
- ⑥ d—委任統治 e—経済復興 f—軍事化

7 下線部(オ)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 労働組合法が制定された。
- ② 女性参政権が確立した。
- ③ 教育委員任命制が実施された。
- ④ 2次にわたって農地改革が実施された。

8 下線部(カ)に関する占領期の文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 文化の向上・発展に寄与した人に与える文化勲章が制定された。
- ② 法隆寺金堂壁画の焼損をきっかけに文化財保護法が公布された。
- ③ 朝永振一郎が日本人初のノーベル物理学賞を受賞した。
- ④ 紀元節にかわって建国記念の日が制定された。

9 空欄g・h・iにあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

- | | | |
|------------|--------|----------|
| ① g—米ソ冷戦 | h—民主化 | i—経済大国 |
| ② g—朝鮮戦争 | h—経済復興 | i—反共の防波堤 |
| ③ g—ベトナム戦争 | h—民主化 | i—経済大国 |
| ④ g—米ソ冷戦 | h—経済復興 | i—反共の防波堤 |
| ⑤ g—朝鮮戦争 | h—民主化 | i—経済大国 |
| ⑥ g—ベトナム戦争 | h—経済復興 | i—反共の防波堤 |

10 下線部(キ)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① この条約は日本が千島列島を放棄することを定めた。
- ② この条約の結果、外国の軍隊は日本から撤退した。
- ③ この条約の調印式に中国代表は招かれなかった。
- ④ この条約にソ連代表は調印しなかった。

